

製品安全データシート

[混合物用（接着剤用）]

Resbond 907GF（1/5）

1. 製品及び会社情報

製品名 : Resbond 907GF
会社名 : 株式会社ユニテック
住所 : 大阪市西区立売堀3丁目5-12
担当部門 : 営業推進部
電話番号 : 06-6535-7730 FAX 番号 : 06-6535-7740
推奨用途及び使用上の制限 : 接着剤
作成部門 : 技術部 作成、改訂 : 08/11/04

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 情報なし
健康に対する有害性 : 情報なし
環境に対する有害性 : 情報なし

上記で記載がないものは、分類できない、分類対象外

ラベル要素

（成分情報） : 全成分はTSCAInventory list に登録されている
（国、地域情報） : 該当なし

注意書き

安全対策 : 取扱中は防塵マスク、ゴーグル、保護手袋、保護クリーム、保護衣等の適切な保護具を着用することが好ましい。
救急措置 : 吸入、摂取、皮膚刺激を受けない
: 目に入った場合多量の水で洗い、医師の指示を受けること
: 飲み込んだ場合、直ちに医師の診断/手当を受けること。

「対応」呼吸に関する症状が出た場合 : 医師の診断/手当を受けること。

眼に入った場合 : 多量の水で数分間注意深く洗い、医師の診断/手当を受けること。

皮膚または髪に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗い、衣類が汚染されたときは直ちにすべてを取り除く。汚染された衣類は直ちに脱ぎ、廃棄すること。

過度の暴露または暴露の懸念があるとき : このものは少量のバインダーを含み、燃える初期に、長く皮膚に接触して軽い皮膚の炎症が認められたとき、直ちに被爆を遮断して、医師の診断/手当を受けること。

気分が悪い時 : 医師の診断/手当を受けること。

「保管」容器を密閉し、直射日光を避け、熱源から離れた換気の良い場所で保管すること。

「廃棄」内容物/容器等の製品付着物は関係法令にしたがって廃棄すること。

3. 組成・成分情報

単一／混合物：混合物製品

成分及び含有量(危険有害性物質を対象)

成分名	CAS No.	含有量	TSCA 登録
耐火性セラミック		50-70%	あり
耐火性コロイド		20-30%	あり
水		10-20%	あり

4. 応急措置

下記の応急措置を施すとともに、直ちに医師に連絡を取り、その指示に従う。

吸入した場合：直ちに被災者を空気の新鮮な場所に写し、安静につとめる。その後医師の手当てを受ける。

嘔吐が自然に生じたときは気道への吸入が起きないように身体を傾斜させる。

皮膚に付着した場合：すべての汚染された衣類を直ちに脱ぐ。

皮膚と接触した場合は、直ちに多量の水または石鹸水で洗う。痛みが残る場合は医師の手当てを受ける。

眼に入った場合：直ちに清浄な水で5分間以上洗い流す。眼科医の手当てを受ける。眼をこすらない。

飲み込んだ場合：嘔吐が自然に生じたときは気道への吸入が起きないように身体を傾斜させる。

事故の場合または気分が悪いときは、直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合、直ちに医師の診断を受け、この容器に記載された注意事項やラベル、MSDSを示す。

飲み込んだ場合、水で口内を洗う。(その人が意識がある場合)

応急措置をする者の保護：救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤：泡、二酸化炭素、粉末

引火点：なし

可燃性の制限：周辺火災の場合：移動不可能な場合、容器、梱包及び周辺に散水し冷却する。

着火した場合：火元（燃焼源）を断ち適切な消火剤を用いて風上から消火。

消火を行う者の保護：火災により有毒ガスやヒュームが発生するので、適切な呼吸用保護具（送気マスク、自給式呼吸器等）を着用する。

6. 漏出時の措置

関係法規に準拠して作業する。

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：作業の際には適切な保護具を着用する。（暴露防止及び保護措置の項参照）風上で作業する。

屋内の場合、処理が終わるまで適切な換気を行う。

漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。

環境に対する注意事項：漏出物が河川、水路等に排出されないように注意する。

回収、除去、廃棄、浄化の方法・機材：回収するときは火花の出ない器具を用いる。

漏出液を密閉可能な容器に出来る限り集める。

残留液は土、砂などに吸着させて密閉可能な容器に回収する。

回収した漏出物は廃棄上の注意に従って、廃棄する。

二次災害防止策：付近の着火源となるものを速やかに取り除く。火気厳禁。関係者以外の立ち入り禁止。

万一、河川公共水路に漏出した場合、直ちに地方自治体の公害担当者に報告する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

関係法規に準拠して作業する。

- ・ 換気の良い場所で取り扱う。
- ・ 容器はその都度密栓する。
- ・ 密閉された場所における作業には、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具を着けて作業する。
- ・ 皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう適切な保護具を着用する。
- ・ 取り扱い後は手・顔等を良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

(保管上の注意)

- ・ 火気、熱源から遠ざけて保管する。火気厳禁。
- ・ 日光の直射を避ける。冷暗所に密閉して保管する。
- ・ 通風の良いところに保管する。
- ・ 消防法危険物1,6類と混載してはならない。

8. 暴露防止措置

(設備対策)

- ・ 取り扱いについては全体換気装置または局所排気設備を設置した場所で取り扱う。
- ・ 取り扱い場所の近くにシャワー手洗い洗眼設備等を設けその一を表示する。

(許容濃度)：情報なし

(保護具)

目の保護：保護メガネ(ゴーグル型)を着用する。

皮膚の保護：有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

帯電防止機能を有する有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の衣類を着用する。

呼吸系の保護：有機ガス用防毒マスクを着用する。

密閉された場所では、送気マスクを着用する。

9. 物理的及び化学的性質

(物理的状态)

製品として

沸点：100℃

融点：表示できない

水への溶解性：溶解する

蒸気密度：>1 (空気=1)

揮発後重量：70～80％
揮発物：20～30％（揮発性有機化合物なし）
比重：1（水＝1）
pH値：表示できない
引火点：なし
蒸気圧：17mmHg
状態、臭気：クリーム状ペースト、臭いなし

10. 安定性及び反応性

安定性：通常の保管及び取り扱いの条件では安定と考えられる。
反応性：重合の危険性なし。
接触を避けるもの：強い酸化剤、強酸、強塩基物質
危険有害な分解生成物：知見なし。

11. 有害性情報

製品として

呼吸関係（詳細）：OSHA規則29CFR1910.134に従ったマスクを使用する。
（NIOSH承認したマスク）
換気装置（局所排気、一般装置）：OSHA規則29CFR1910.134に従う。
保護手袋：上記推奨品
保護眼鏡：ゴーグル、安全ガラスを推奨
他の保護具：長袖、びっちりした衣服、保護クリーム（発ガン物質リストNTPあるいはLACに記載されていない物）

加熱時の初期暴露の注意

加熱の初期に少量の有機バインダーが燃えます。（260～538℃）一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、反応性炭化水素と少量のホルムアルデヒド発生します。バインダー燃焼物を適正な排気と他の排出装置で排気する。
燃焼ガスは呼吸器官炎症を引き起こすかもしれない。

取り扱い後及び除去の注意

この製品はアルミノシリケートを含んでいます。（ムレット、結晶シリカを構成するクリストバライトを加熱変成したもの）使用後にこの製品を除去する場合、粉じんが発生する。呼吸による繰り返しの吸入はほっておくと肺の損傷（塵肺）を起こす遊離の結晶シリカ粉じんを吸入する。TLV/PEL 勧告では遊離の結晶シリカでは10mg/cu mである。（作業濃度）（文献1984-85ACGIH34ページ）

12. 環境影響情報

製品として

生体蓄積性：情報なし

1 3. 廃棄上の注意

この製品及び容器・包装材は安全な方法で廃棄しなければならない。

残余廃棄物：この製品は排水溝中に空けてはならない。

内部処理の場合：法令に従って、残余廃棄物、製品の包装材を廃棄処理する。

法的規制に適合した設備と方法で焼却処理を行う。

焼却条件によっては有毒ガスが発生する可能性があるので、除害装置のある焼却炉の使用を推奨する。

外部委託処理の場合：産業廃棄物処理業者と委託契約を結び、廃棄物の内容を明確にして、処理を委託する。

1 4. 輸送上の注意

国連分類：なし

国連番号：なし

容器等級：なし

特定の安全対策及び条件：保護具、消火器を携帯すること。

容器に漏れないことを確認し、落下、転倒、破損がないように積載し、荷崩れ防止を確実に行う。

消防法、道路法、船舶安全法、航空法の基準に従い積載・運搬を行う。

輸送：特になし。

1 5. 適用法令

その他情報

- ・ 米国連邦規則集（OSHA）
- ・ NIOSH：Resistry of Toxic Effects of Chemical Substances
- ・ ACGIH：1990-1991 Threshold Limit Values for Chemical substances and Physical Agents

【注意】

このデータは作成の時点における知見によるものですが、必ずしも十分ではありませんし何ら保証をなすものではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。

※免責：この案内、指示はコトロニクス社として法律上の責任に対する保証あるいは陳述を保証するものではありません。製品の適切な取り扱いを確保するための参考情報を提供するもので、貴方の考察、調査や実証に単に提供したものである。単独あるいは他のものとの混合であろうとこれを参考に自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じた適切な措置をお取り下さい。